

「香りとホタルの森」プロジェクト ～風のみち・霞風香るホタルの坂～

企画団体：レイクの森を守る会
共同企画団体：レイクサイドタウン地区会

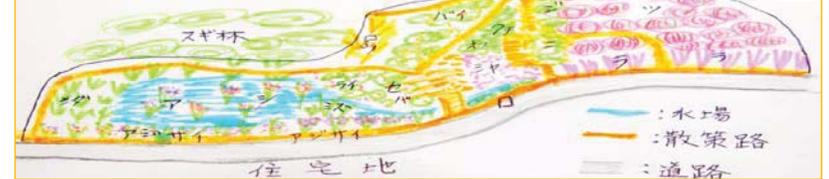
5. 伐採前後の森の様子



6. 企画エリア地図



7. 計画平面



8. 成木時の予想



1. 企画の経緯

当団地南側斜面の生活道路に沿った里山林が、25年以上に渡り、手が入らないまま荒廃し、ゴミの不法投棄と合わせ一日中日陰を作りなお倒木の危険が出ていた。

平成27年3月に茨城県の「身近なみどり整備推進事業」により道路に沿って約120m、道端より約20m奥までの里山林の約3000㎡で伐採が行われた。この結果住宅地の日当たりとともに伐採エリアから霞ヶ浦を望むなど景観が良くなった。

もともとこの場所は水が湧き夏にはホタルが飛び交っていた場所でもあったが近年荒れ放題となっていた。

この伐採エリアの一部を土地所有者と地区会の間で「森林ボランティア活動協定書」を交わし、地域住民たちの手で整備し「いこいの場、集いの場」とすることとした。

2. 企画への思い

年々高齢化が進む団地において、何か話題性を持ったいこいの場、集いの場を持つことは、家に閉じ籠りがちな人達にも「行けば誰かが居る、何か和むものがある」そんな「皆が集まる」の思いを込めた「香りとホタルの森」を造り「集いのエリア」としたい。

3. アピールポイント

企画場所はS字の緩い下り坂に沿い、道を挟み反対側には当団地が広がっている。この坂の先は霞ヶ浦に通じ、湖からの心地よい風が流れている。S字下り坂に沿う長さ約120m、約3000㎡のエリアを5つのゾーンに分け、最下段には水をためた池にミズバショウ、菖蒲などの水生植物とホタルの生息地を蘇らせ、その上には4つのゾーンに分け四季折々の香りの草花、低中高樹木を植えるとともに、ゾーン内に散策路を整備し併せて「いこいの場・集いの場」を造る。

4. 使用する樹木ほか

●河津桜



●ライラック



●ソシンロウバイ



●クチナシ



●オオヤエクチナシ



●ギンバイカ



●セイヨウシャクナゲ



●ジンチョウゲ



●ニオイバンマツリ



●ラベンダー



●ローズマリー



●エゾムラサキツツジ



●アヤメ



●ハナショウブ



●ミズバショウ



9. 樹木リスト

	樹種名	植栽	分類	花		香り		花 歴														
				開花期	花色	時期	強弱	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
サ	河津桜	2	落葉高木	3-4	淡紅	春	微弱															
ライ	ライラック	2	落葉中木	5-6	紫	春	強															
ロウ	ソシンロウバイ	2	落葉中木	12-2	黄白色	冬	中															
クチ	クチナシ	5	常緑低木	3-6	白	春	強															
オク	オオヤエクチナシ	5	常緑低木	3-6	白	春	特強															
バイ	ギンバイカ	3	常緑低木	5-7	白	通年	強															
シャ	セイヨウシャクナゲ	10	常緑低木	5-6	ピンク	春	弱															
ジ	ジンチョウゲ	5	常緑低木	5-6	黄白色	春	特強															
ニ	ニオイバンマツリ	5	常緑低木	5-6	白・紫	春	中															
ラ	ラベンダー	40	常緑地被	5-6	紫	通年	特強															
ロ	ローズマリー	5	常緑地被	5-6	紫	通年	特強															
ツ	エゾムラサキツツジ	30	落葉低木	5-7	赤・白・紫	春	弱															
セバ	セイヨウバイカウツギ	3	落葉低木	5-6	白	春	中															
ア	アヤメ	30	多年草	5-7	紫	初夏	弱															
シ	ハナショウブ	30	多年草	6-7	紫	夏	弱															
ミズ	ミズバショウ	17	多年草	5-6	白	春	弱															